

# 地域ぐるみで子供の学びを充実したものに学校 応援団活動

## 宮崎県えびの市

### ■ 活動名

上江地区学校支援地域本部

### ■ 関係する学校

えびの市立上江小学校・上江中学校

活動区分		コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
基本データ	学校支援 地域本部	1人	41人	20年度	有
	放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
		実施場所		開始年度	放課後児童 クラブとの連携
	コミュニティ・ スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数
	その他	平成23年4月1日	10人	130人	11学級
※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)					

### 活動の概要

平成20年度から「学校支援地域本部事業」に取り組み、えびの市内に4つの本部の中でも最も学習支援が積極的に行われている本部であり、他の模範となる。

#### 【主な学習支援活動】

- ・ 社会科における「郷土学習」引率
- ・ 算数科における「そろばん学習」支援
- ・ 生活科における「昔の遊び」支援
- ・ 森林教室における森林ガイド

#### 【その他の主な学校支援活動】

- ・ 「こしき会」による学校環境整備
- ・ PTAを中心に地域との連携を図った読書活動の推進
- ・ 小・中学校の図書室の蔵書整理支援
- ・ 学校行事等における子供の見守り支援（学校参観日やPTA総会等）

地域住民とのグラウンドゴルフ交流会やふれあい給食等により地域との絆づくりを行うとともに、平成23年度に立ち上げたコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）により、地域ぐるみでの学校支援の更なる充実を図っている。

### ■ 特徴

#### 【特徴的な活動内容】

- 市内4本部の中で、最も早くから学習支援活動が行われており、さらに、地域と学校の絆が強く、互いに理解し合い、尊重しあいながら活動が続けられている。
- 11名の地域住民で組織する「こしき会」が大工・左官・建築士など専門的な技術を生かし小・中学校の環境整備を進めている。
- 家庭での読書を普及させるために、家読(うちどく)デーを取り入れ、家族ぐるみの読書を推進している。
- 平成25年度から一貫型小中学校となり、小規模校の特性を活かしながら合同で実施していた家庭教育学級や運動会、学習発表会、田植え等がますます充実している。

#### 【実施に当たっての工夫】

- 「学校運営協議会」が3つの機能(①アイデアを出す②応援団となる③実働部隊としての活動も行う)を生かしながら、地域コーディネーターの調整により、学校支援活動の更なる充実を図る。
- 地域コーディネーターやボランティアが集う場所を校内に確保することにより、日常的に学校支援活動が行われるようにしている。

### ■ 事業を実施して

- 学校運営協議会が地域コーディネーター活動をさらに後押ししてくれるようになり、地域ぐるみで学校・児童生徒を支援しようとする気運が高まっている。
- 竹細工製作で花瓶を作りその花瓶に生花を活け玄関に展示される等、児童生徒の実体験による活動の充実が図られている。
- 児童・生徒とのふれあいにより、ボランティアの方々の活動意欲が高まっている。

### ■ その他

#### 【ボランティアの声】

- 学校側の受け入れが非常に親切で学校に行くのが楽しい。
- 子供に顔を覚えてもらい元気な挨拶をしてくれるので元気になる。

#### 【児童生徒の声】

- そろばん玉の動かし方を教えてもらい自分で出来る様になった。
- えびのの歴史等についてわかりやすく説明してもらった。

#### 【教職員の声】

- 教職員の負担が減り生徒一人一人に目が向く様になった。
- 講師や人材を探すとき相談するとすぐに見つけてくれる。楽になった。



森林教室における森林ガイド



地域の皆さんとのグラウンドゴルフ交流会